

# 令和6年度 第5回早慶交流庭球試合 開催要項

令和6年4月18日時点

大会名	令和6年度 男女第5回早慶交流庭球試合
主催	早稲田大学庭球部・慶應義塾體育會庭球部
レフェリー	高橋弘季・藤岡源・木下俊平・仲野心・阿曾真也
ディレクター	早稲田大学：佐藤(男子)・萩原真美(女子) 慶應義塾大学：常世田航太(男子)・田中麻衣(女子)
会場	男子：慶應義塾大学 蝮谷テニスコート 女子：早稲田大学 東伏見三神記念テニスコート
大会期間	令和6年4月20日(土) 10:10試合開始 予備日：4月21日(日) 10:10 試合開始  < 4/20が雨予定の場合 > 4/20は雨予定でもコートドライなどをして可能な限り実施(形式を変更せずに) (4/20 20:00の時点で4/21の降水確率が50%を超える場合) 全チームインドアで形式を変更して開催 ・ 早稲田会場：女子、男子Dチーム ・ 慶應会場：男子Bチーム、男子 Cチーム ※4/21早稲田会場はワセクラ開催の為、13時～15時は使用不可 ※1セットまたはシヨートセットに変更する可能性あり ※試合形式は状況を見て判断する ※両会場ともに最大22時まで
チーム数・本数	男子：B,C,D(計3チーム) / 7本(D2S5)

女子：B(計1 チーム) / 9本(D3S6)

使用コート  
(晴天時)

< 男子-慶應会場 >

B：1,2番コート

C：3,4番コート

D：5,6番コート

< 女子-早稲田会場 >

1,2,3,4番コート

使用球

HEAD TOUR XT

- ・ ボールはセットチェンジ(ファイナル10pt前はチェンジ無し)

- ・ 2球回し

試合形式

- ・ 原則関東大学テニスリーグ規約に基づく

- ・ 3セットマッチ (ダブルスのみファイナル10ポイントタイブレーク)

- ・ 男子の試合は1対戦のポイント数をダブルス2ポイント、シングルス5ポイントの合計7ポイントとし、ダブルス第2位から第1位、その後シングルス第5位から第1位の順序で試合に入る。レスト次第で順番が前後になる可能性がある。

- ・ 女子の試合は1対戦のポイント数をダブルス3ポイント、シングルス6ポイントの合計9ポイントとし、ダブルス第3位から第1位、その後シングルス第6位から第1位の順序で試合に入る。レスト次第で順番が前後になる可能性がある。

- ・ 単複のオーダー交換は同時に行い、ダブルスとシングルス間のレストは最大45分まで認める。

- ・ 同チーム内の重複は認める

- ・ 交流戦出場者の対抗戦出場は原則禁止であるが、令和5年度早慶対抗庭球試合開催要項に基づく審議の上両校の合意があった為、男女2人ずつ両大会の出場が可能なことを認める。

ベンチコーチ

- ・ 原則関東大学テニスリーグ規約に基づく

- ・ 各コート2名まで認める。

- ・ 交代回数は無制限とする。

#### 資格

- ・ 原則2023年度関東学生テニスリーグ規約に基づく
- ・ 2023年度春関、新進、夏関において、単複どちらかで2次予選に出場した選手はその資格を有する。
- ・ オーダー順位は関東学生→2次予選→1次予選とする。
- ・ 新一年生に関しては、全日本選手権出場者はインカレ本戦組、全日本ジュニア・インハイ出場者は関東学生組と同じ資格

#### プラクティス

8:50～9:20に行う

#### オーダー交換

- ・ オーダー交換は単複同時に行う。
- ・ 原則として試合開始時刻の10分前(10:00)に行う。
- ・ 形式はオーダー用紙を使用する。(奉書紙は使用しない)

#### 応援

- ・ 早稲田会場、慶應会場ともに声出し応援可

#### その他

- ・ 有観客で実施
- ・ 感染症対策については会場校の大学規則に準ずる
- ・ 両会場ともに駐車場の利用不可

本大会は「JTA TENNIS RULE BOOK 2024」公式トーナメント競技規則を採用する。